

金属加工会社で組織する下館金属工業協同組合(茨城県下館市)傘下の四社が品質管理の国際規格ISO 9001の認証を共同取得した。要求事項を列挙した品質マニュアル作成までを共通化し、取得費用を四割削減。経営コンサルティング会社の継続指導も一緒に受け、個別企業の負担を減らす。

下館金属工業組合の4社

認証を取得したのは大山製作所、佐藤製作所、テクノ萩原、ヤマト精機。いずれも下館市内に本社を置く

ISO認証を共同取得

ISOコンサルティング会社(水戸市)の支援で、昨年一月から業務の改善活動

費用を4割削減

県中小企業振興公社から三十万―六十万円の助成金を得た。四社はISO認証取得により、信用力向上や業務効率化などを期待する。テクノ萩原の場合、「職人がそれぞれ個人プレーでやっていた仕事チーム管理になったため、より多くの受注をこなせるようになった」と語る。(萩原照男社長)と語る。